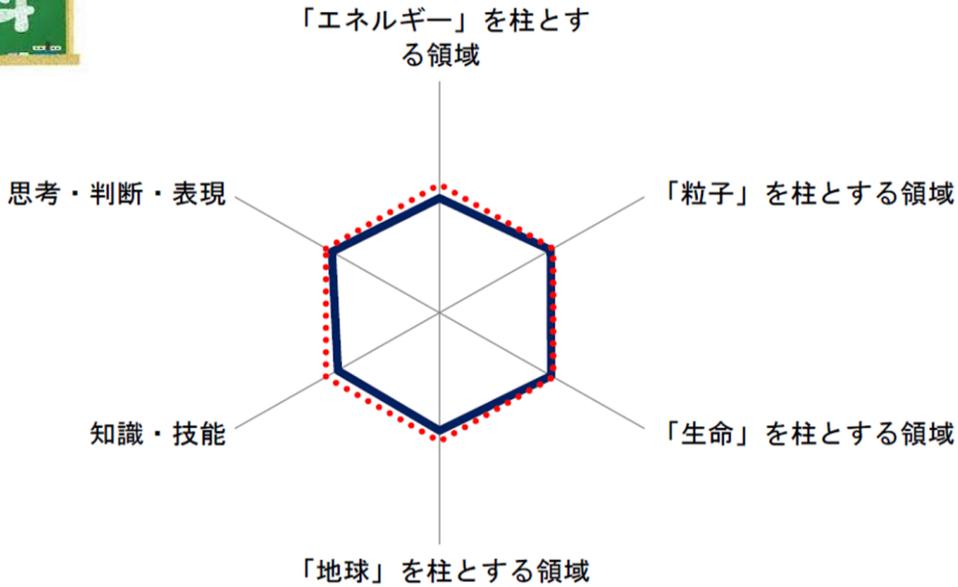




新居浜の中学生は「全国水準と同程度の学力」が定着しています。



— 市平均
 全国平均



よくできていた
理科問題

分子のモデルで表した図を基に、水素の燃焼を化学反応式で表す問題が、全国に比べてよくできていました。

ある生物が昆虫類かどうかアリと比較しながら観点と基準を明確にして判断する記述式の問題が、全国に比べてよくできていました。

節足動物のあしの様子が異なることについて、生活場所や移動の仕方と関連付けてその理由を説明する記述式の問題がよくできていました。

結果を受けてこれから
取り組んでいきたいこと

エネルギーを柱とする領域、地球を柱とする領域の正答率がやや低くなっています。おもりに働く重力とつり合う力の矢印を選択し、その力について説明する問題では、全国的に正答率が低い結果となりました。このように全体として間違いの多い内容については、再度授業で確実な確認をし、理解できるようにしていきます。

記述式の問題に無答率の高いものがありました。まず、なぜ無答なのか、個々の状態を知ることが必要と捉えています。長い資料を読んで答える問題では、問題文だけを読むのではなく、きちんと資料を読み取り、答える力を付けていけるよう、授業等で継続して指導・支援していきます。

